

目 次

「国難と都市災害：来るべき国難にどのように備えるべきか-V」

「何が明らかになったか」について研究代表者が語る

開会挨拶 関西大学 社会安全研究センター センター長・教授 河田恵昭	1
基調講演 1 『「国難」となる最悪の被災シナリオと減災対策』 関西大学 社会安全研究センター センター長・教授 河田恵昭	5
基調講演 2 『都市の脆弱性が引き起こす激甚災害の軽減化プロジェクト「3. 都市災害における災害対応能力の向上方策に関する調査・研究」』 京都大学 防災研究所 特任教授 林 春男	29
質疑応答	57
「研究の最前線をさぐる」	65
「国難にそなえる～災害時要配慮者想定から見えた対策と課題～」 新潟大学 危機管理室 教授 田村圭子	67
「都市減災ジオポータルの開発」 防災科学技術研究所災害過程研究部門 主幹研究員 鈴木進吾	89
「国難の状況下における家庭生活の継続に関する課題と解決へのヒント」 東京大学 生産技術研究所 教授 目黒公郎	107
「マイクロメディアサービスの設計と開発」 静岡大学 情報学部 講師 井ノ口宗成	131
「事前復興の意義と可能性－巨大複合災害を生き延びるために－」 明治大学大学院 政治経済学研究科 特任教授 中林一樹	155
「防災リテラシーハブの開発」 兵庫県立大学 環境人間学部 准教授 木村玲欧	175
パネルディスカッション	195
閉会挨拶 京都大学防災研究所 特任教授 林 春男	207
附録 プログラム	209